

教育課程等の概要（事前伺い）															
（工学部応用理工学科機械工学コース）【基礎となる学部】															
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	学問への扉		1①②		2				○			4		2	兼553 オムニバス
	世界の思想		1③④		2		○								兼1
	哲学の基礎A		1①②		2		○								兼1
	哲学の基礎B		1③④		2		○								兼1
	倫理学の基礎		1①②		2		○								兼1
	中国哲学基礎		1①②		2		○								兼1
	インド学の基礎		1①②		2		○								兼1
	美学		1③④		2		○								兼1
	文芸学		1③④		2		○								兼1
	音楽学		1③④		2		○								兼1
	演劇学		1③④		2		○								兼2
	東洋美術史		1①②		2		○								兼1
	西洋美術史		2①②		2		○								兼1
	芸術の実践		1①②		2		○								兼1
	芸術の場所		1③④		2		○								兼1
	芸術の世界		1①②		2		○								兼1
	芸術の歴史		1①②		2		○								兼1
	日本文学研究入門		1①②		2		○								兼1
	日本文学の名作を読む		1③④		2		○								兼1
	日本の文学A		1③④		2		○								兼1
	日本の文学B		1③④		2		○								兼1
	日本の文学C		1①②		2		○								兼1
	日本の文学D		1①②		2		○								兼1
	比較文学入門		1①②		2		○								兼1
	中国語圏の文学A		1①②		2		○								兼1
	中国語圏の文学B		1③④		2		○								兼1
	中国古典入門		1③④		2		○								兼1
	中国の文学		1③④		2		○								兼1
	英米文学入門		1③④		2		○								兼1
	ドイツの文化・芸術		1③④		2		○								兼1
	フランス文学入門		1①②		2		○								兼1
	外国の文学を知る		1①②		2		○								兼1
	西洋の文学		1①②		2		○								兼1
	教養としての日本語		1①②		2		○								兼1
	教養としての日本語		1③④		2		○								兼2
	日本語学基礎		1①②		2		○								兼1
	国語学の世界		1③④		2		○								兼1
	国語学入門		1①②		2		○								兼1
	英語学の基礎A		1③④		2		○								兼1
	英語学の基礎B		1③④		2		○								兼1
	英語学の基礎C		1①②		2		○								兼1
	英語学の基礎D		1③④		2		○								兼1
	世界史の考え方		1①②		2		○								兼4
	世界史の考え方		1③④		2		○				1				兼2
	歴史学の考え方		1③④		2		○								兼1
	グローバル日本史		1③④		2		○								兼1
	日本史の考え方		1①②		2		○								兼2
	日本史の話題		1①②		2		○								兼1
	日本史の話題		1③④		2		○								兼1
	アジア史学基礎A		1①②		2		○								兼1
アジア史学基礎B		1③④		2		○								兼1	
西洋史学基礎A		1①②		2		○								兼1	
西洋史学基礎B		1①②		2		○								兼1	
考古学基礎		1①②		2		○								兼1	
日本学基礎		1①②		2		○								兼1	
マイノリティを読む		1③		2		○								兼1	
現代の差別を考える		1③④		2		○								兼1	
日本学の最前線		1③④		2		○								兼1	
ことばの学問入門		1①②		2		○								兼1	
アジアの文化と社会を知るA		1①②		2		○								兼1	
アジアの文化と社会を知るB		1③④		2		○								兼1	
アジアの文化と社会を知るC		1③④		2		○								兼1	
アジアの文化と社会を知るD		1③④		2		○								兼1	
アジアの文化と社会を知るE		1③④		2		○								兼1	
アジアの文化と社会を知るF		1③④		2		○								兼1	
アジア言語文化研究入門A		1③④		2		○								兼1	
アジア言語文化研究入門B		1③④		2		○								兼1	
アフリカの文化と社会を知る		1①②		2		○								兼1	
アフリカ言語文化研究入門		1③④		2		○								兼1	
ユーラシアの文化と社会を知るA		1①②		2		○								兼1	
ユーラシアの文化と社会を知るB		1③④		2		○								兼1	
欧米の言語文化学の考え方		1①②		2		○								兼1	
欧米の政治・経済事情		1①②		2		○								兼1	
欧米の文化と社会を知るA		1①②		2		○								兼1	
欧米の文化と社会を知るB		1①②		2		○								兼1	

[illegible]

[illegible]

全学共通教育科目	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	1③④	2						1			兼7
		共生社会とアクセシビリティ	1①②	2			○						兼1
		共生社会とアクセシビリティ	1③④	2			○						兼1
		データ科学による課題解決実践	1①②	2			○						兼1
		データ科学と意思決定	1③④	2			○						兼1
		機械学習の実践	1③④	2			○						兼1
		数理・データ科学の広がり	1③④	2			○						兼1
		数理モデリングの実践	1②	2			○						兼1
		データ科学（機械学習）	1③④	2			○						兼1
		理工系のための統計学	1③④	2			○						兼1
	情報教育科目	情報科学基礎A	1①	2			○						兼8
		情報科学基礎B	1①	2			○						兼6
		情報科学基礎C	1①	2			○						兼1
	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習A	1①②	1					○		1		兼4
		スポーツ実習A	1③④	1					○		1	1	兼11
		スポーツ科学	1①②	1					○		1	1	兼9
		健康科学実習A	1③④	1					○			1	兼1
		健康科学	1①②	1					○		1		兼2
		健康科学	1③④	1					○		1		兼2
	アドヴァンスト・セミナー	市民のための科学コミュニケーション	1③④	2					○				兼1
		ピア・サポート入門	1②	2					○				兼3
		心理学とデータサイエンス	1③④	2					○				兼1
		数理学入門	1③④	2					○				兼1
		流体現象を解きほぐす数理学（Advanced）	1③④	2					○				兼1
		様々な科学でみられる数理と応用（Advanced）	1③④	2					○				兼1
		数理医学入門	1③④	2					○				兼1
		キラルテクノロジーの基礎	1②	2					○				兼3
		電子顕微鏡について考えてみよう	1③④	2					○				兼7
		ナノテクノロジーが拓く量子の世界	1③④	2					○				兼12
		データ科学演習	1③④	2					○				兼1
		知能とコンピュータ	1②	2					○				兼13
		システム・制御の新しいパラダイム	1②	2					○				兼6
		放射線医療工学におけるデータサイエンス実習	1②	2					○				兼1
		「囲碁」で論理的思考を養おう	1④	2					○				兼4
		池島プロジェクト：離島から考える	1③④	2								1	
		イノベーションのためのパトス・ロゴス・エトス	1③④	2								1	兼1
		学術的文章の作法 A	1③④	2								1	
		学術的文章の作法 B	1③④	2								1	
		学術的文章の作法 C	1①②	2								1	
		経営者と学ぶリーダーシップ	1③④	2									兼1
		コントラクトブリッジで考える力をつけよう	1③④	2									兼2
		実践グローバルリーダーシップ	1①②	2									兼1
		相対論的ゲームを作る	1③④	2									兼1
		オン・キャンパス・インターンシップ：どう解くか、ビジネス・シーンのリアル問題	1③④	2									兼2
		オン・キャンパス・インターンシップ：創造的空間を創造する	1①②	2									兼4
		リーダーシップを考える	1③④	2									兼1
		コンテンツ産業と著作権について考える	1③④	2									兼1
自然の読み方		1③④	2									兼1	
映像表現入門		1③④	2									兼2	
キャンパスデザインプロジェクト		1③④	2									兼3	
専門基礎教育科目		統計学	統計学C-I	1①②	2				○				兼7
			統計学C-II	1③④			2	○					兼2
		数学	基礎解析学・同演義Ⅰ	1①②	3				○	○			兼17
	基礎解析学・同演義Ⅱ		1③④	3				○				兼18	
	線形代数学Ⅰ		1①②	2				○			1	兼10	
	線形代数学Ⅱ		1③④	2							1	兼9	
	Mathematics 3		2③④			2	○					1	
	物理学	力学詳論Ⅰ	1①②	2				○				兼7	
		力学詳論Ⅱ	1③④	2				○				兼7	
		電磁気学詳論Ⅰ	1③④	2				○				兼3	
		電磁気学小論Ⅱ	2①②	2				○				兼1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2	○					兼1	
		基礎物理学実験	1③	1						○	1	兼11	
		基礎物理学実験	1④	1						○		兼14	
		Introductory Physics 1	1③④			2	○					兼1	
		Introductory Physics 2	1①②			2						兼1	
		化学	化学基礎論AⅠ	1①	1				○				兼12
	化学基礎論AⅡ		1②	1				○				兼11	
	化学基礎論BⅠ		1③	1				○				兼6	
	化学基礎論BⅡ		1④	1				○				兼6	
基礎無機化学	1③④		2				○				兼3		
基礎化学実験	1③		1						○		兼18		
基礎化学実験	1④		1						○		兼12		
Introductory Chemistry 1	1③④				2	○				1			
Introductory Chemistry 2	1①②				2	○				1			
Exercise Session (Introductory Chemistry 1)	1③④				2	○				1			
Exercise Session (Introductory Chemistry 2)	1①②			2	○				1				

専門教育科目	第Ⅰ選択	数学解析Ⅰ	2①②	2				○			1	1				兼3 兼2
		数学解析Ⅱ	2③④	2				○								
		応用数学Ⅰ	3③④	2				○			1					
		応用数学Ⅱ	3①②	2				○					2			
		数学解析演習	3①②	1				○					2			
		電気電子回路序説	2①②	2				○			1					
		材料学通論	3①②	2				○			2					
		材料強度学	3③④	2				○			1					
		機構学	2③④	2				○			1					
		流体力学	3①②	2				○			1					
		連続体力学基礎	2③④	2				○				1				
		弾性学	3①②	2				○								
		熱工学Ⅰ	3①②	2				○			1			1		
		計算機とプログラミング	2③④	3				○			1	3				
		機械設計基礎	3①②	2				○			1					
		設計工学	3①②	2				○			1					
		加工学序説	3①②	2				○			1					
		生産工学	3③④	2				○			1					
		制御系設計論	3③④	2				○			1	1				
		メカトロニクス基礎	3③④	2				○			2					
		材料力学Ⅰ	2①②		2			○					2			
		材料力学Ⅱ	2③④		2			○			3					
		輸送現象論Ⅰ	2①②		2			○				1	1			
	第Ⅱ選択	熱工学Ⅱ	3③④	2				○			2					
		数理計画法	4①②	2				○				1				
		確率・統計	3①②	2				○			1					
		量子力学	3③④	2				○				1				
		数値解析	3③④	2				○				1				
		計測とデータ処理	3③④	2				○			1					
		アドバンストプログラミング演習	4①②	1				○			1	1	1	2	兼2 兼1	
		有限要素解析とCAE	4①②	2				○								
		塑性学	3③④	2				○			1					
		統計熱力学	3③④	2				○				1				
		管理工学	3③④	2				○				1				
		ロボティクス	4①②	2				○								
		総合科目Ⅰ	4①	1				○								
		総合科目Ⅱ	4②	1				○								
		総合科目Ⅴ	4③	1				○	○							
		ものづくり自主研修Ⅰ	2集中		1					○	1					
		ものづくり自主研修Ⅱ	2集中		1					○	1					
		インターンシップ（機械）	3集中		1	○					1					
		職業指導A	3①②	2				○								
		職業指導B	3③④	2				○								
		小計（63科目）	—	46	66	13	—				47	43	11	35	0	
高度国際性科目	グローバルエンジニアリング	4①②	2				○			20	13					
		小計（1科目）	—	2	0	0	—			20	13	0	0	0		
高度国際性科目	第Ⅱ選択B	総合科目Ⅲ	2①②	2			○									
		総合科目Ⅳ	3③④	2				○								
		小計（2科目）	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0		
合計（443科目）			—	72	717	43	—			52	51	12	37	0		
学位又は称号		学士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係								
卒業要件及び履修方法									授業期間等							
1 機械工学コース (1) 応用理工学科に4年以上在学し、以下に示すとおりに全学共通教育科目（高度教養教育科目及び専門基礎教育科目を除く。）から25単位以上、高度教養教育科目から2単位以上、専門基礎教育科目から26単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から2単位以上、総計136単位以上を修得しなければならない。									1 学年の学期区分			4 期				
									1 学期の授業期間			8 週				
									1 時限の授業時間			90分				

- (2) 全学共通教育科目について、次に示すとおりに授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。
- ① 学問への扉から2単位を修得しなければならない。
 - ② 基盤教養教育科目
人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目の中から選択履修し、合計4単位以上を修得しなければならない。
 - ③ 高度教養教育科目から2単位以上を修得しなければならない。
 - ④ 情報教育科目から2単位を修得しなければならない。
 - ⑤ 健康・スポーツ教育科目
「スポーツ実習A」(1単位)のほかに、「スポーツ科学」(1単位)、「健康科学実習A」(1単位)及び「健康科学」(1単位)のうちから1科目を選択履修し、計2単位を修得しなければならない。
 - ⑥ マルチリンガル教育科目
ア 第1外国語として、英語の授業科目の「総合英語」及び「実践英語」の中から選択履修し、合計8単位以上を修得しなければならない。
イ 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうち1外国語を選択履修し、授業科目の中から3単位を修得しなければならない。ただし、外国人留学生にあつては、日本語を選択履修することができる。
ウ グローバル理解の中から選択履修し、4単位を修得しなければならない。
 - ⑦ 専門基礎教育科目
必修科目20単位、選択科目6単位以上、計26単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目について、必修科目から46単位、第1選択科目から20単位以上を含めて、81単位以上及び高度国際性涵養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。